

実績報告書

届出者	住所	大阪市中央区難波5丁目1番60号 なんばスカイオ23F	氏名	株式会社ラウンドワン 代表取締役 杉野公彦
特定事業者の主たる業種		80娯楽業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		主にボウリング、アミューズメント、カラオケ、独自スポーツ施設を事業としており大阪府内に15店舗を展開しております。		

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1) 計画期間					
2019年	4月	1日	～	2022年	3月31日 (3年間)

(2) 前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度(2018)年度	前年度(2019)年度
温室効果ガス総排出量	19,085 t-CO ₂	18,663 t-CO ₂
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	21,714 t-CO ₂	21,596 t-CO ₂
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量		0 t-CO ₂

(3) 温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (2021年度)	第1年度 (2019年度)	第2年度 (2020年度)	第3年度 (2021年度)
選択	削減率(排出量ベース)	%	%	%	%
	レ	3.0%	-9.3%	%	%
削減率(平準化補正ベース)		%	-11.1%	%	%
吸収量による削減率		%	%	%	%

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値		(延床面積)
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)		
延床面積を採用しました。		

◎ 事業活動に係る温室効果ガス排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化対策

(1) 温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)

独自の受付精算を含むオペレーションシステムの導入による省エネ効果が見られる。
--

(2) 推進体制

2010年に社内規定でエネルギー管理規定を定めており、運営統括本部長を筆頭に各部署に担当者を定め管理しております。
